



No.2071 自動走査吸液計 KM500win

紙、板紙への液体浸透の挙動は、耐水性・印刷適性・加工適性等と関わって重要です。耐水性・筆記適性を持たせるために、一般の紙製品には「サイズ処理」が施されており、その程度＝「サイズ度」は紙の品質特性の一つとして重視されます。本機は Bristow 法の原理にもとづき、測定機構を抜本的に改良するとともに、コンピュータによる制御・計測で測定を完全に自動化したものです。

<特長>

1. ヘッドの走査をらせん状にすることで小さな試験片（10cm 角程度）での測定が可能
2. 液体転移量の測定を面積からではなく連通管のメニスカスの移動量で直読
3. 走査制御と読取りをコンピュータ制御
4. これらの改良により Bristow 測定を自動化・迅速化

測定円盤	φ300mm
ヘッドボックス	巾5mm スリット巾1mm
接触時間	5m sec ~ 10000m sec
測定時間	約1分~5分
走査形状	螺旋走査
試料寸法	最小10×10cm
液体試料	10mL以上 (但し1回の測定での消費量は0.5mL程度)
附属品	制御用PC
電源	100/110V 50/60Hz 3A
外形寸法	570×550×350mm
重量	36kg